



栃木市国際交流協会 だより

2024年3月31日発行

Tochigi City International Center

第16号

令和5年度栃木市総合防災訓練に参加 ▶▶▶



▲避難所へ移動



▲シェイクアウト訓練



▲避難所での受付訓練



▲受付で通訳を介して必要事項を記入

11月25日（土）、岩舟総合運動場において、栃木県南西部を震源とするマグニチュード7.3の地震が起こり、栃木市は震度6強の揺れを観測したという想定で、栃木市総合防災訓練が行われ、栃木市国際交流協会は多言語支援センターの開設訓練に参加しました。

今回は、フィリピン、ネパール、ペルー国籍の13名が外国人被災者と通訳者という立場で参加し、避難所、及び多言語支援センターで、通訳を介して避難されてきた人の被災状況を伝える聞き取り訓練などを行いました。参加した皆さんは、市の防災訓練に参加したのは初めてでしたが、改めて日頃の備えの大切さを感じたと話していました。来年度もまた参加したいそうです。

世界のグルメ横丁に出店



11月11日（土）～12日（日）、第22回蔵の街ふるさとまつりが開催された際、とちぎ山車会館前広場で、「世界のグルメ横丁」と称した、外国料理のブースの出店協力をしました。

中国、韓国、スリランカ、ネパール、フィリピン、ベトナム、ブラジル、ペルーなどの料理店が10店舗並び、栃木市の山車や歌麿道中の見学者などの来場者でにぎわいました。



2

栃木市国際交流協会だより 第16号

イチゴ狩り



5月28日（日）、都賀西方地域委員会では、西方町のイチゴ農家さんのご協力により、外国人住民を対象としたイチゴ狩りを開催しました。ペルーやブラジルなどの国籍の皆さんが家族連れで総勢93人参加しました。

甘いイチゴをたくさん摘めて、参加者は大満足の様子でした。

さつまいも掘り



10月15日（日）、西方町のさつまいも畑で、さつまいも掘りを行う予定でしたが、雨天のため、会場を都賀町の大柿コミュニティセンターに変更し、前日都賀西方地域委員会の皆さんが掘ったさつまいもの袋詰めイベントを行い、36人の参加がありました。さつまいもは、南米のキャッサバと似ているということで、ペルーやブラジルの皆さんは好きな食べ物だそうです。

結核と防災について説明会の開催 ▶▶▶▶



▲通訳をつけて説明しました



▲すぐに防災情報アプリをダウンロード

11月5日（日）、栃木市市民交流センターにて、ネパール、ミャンマー、ベトナム国籍の住民を対象に、栃木県県南健康福祉センターによる「結核について」と、栃木市危機管理課による「防災について」の説明会を行い、32人の参加がありました。

結核は早く見つけて治療すれば、治る病気であること、また病気の治療に公費負担制度があることなどを説明いただき、結核についての正しい理解を深めてもらいました。

また、防災については、災害が起きた時はスマホで情報を調べ、安全な場所に移動するなど、自分の身を守るために必要な知識を学んでもらいました。

とちぎネパールコミュニティ清掃活動 ▶▶



▲ネパール・ベトナム・ミャンマー・日本の皆さんと一緒に



▲大平町のネパール人グループも参加しました

今年は5月21日（日）と12月10日（日）の2回、とちぎネパールコミュニティの皆さんが、蔵の街☆清掃活動を行いました。5月には、初めてネパールのほかに、ミャンマーとベトナム国籍の皆さんが参加しました。また12月には、大平地域に住むネパール人の皆さんも参加されるなど、毎回50人を超える仲間が集まるようになり、コミュニティの輪が広がりつつあります。

最近では、清掃活動をしていると、地域住民の方からあいさつやねぎらいの言葉をかけられることがあります。このように周りの皆さんから認知され、声をかけてもらえることを励みに、今後も継続して頑張っていきたいとのことです。

第18回日本語スピーチコンテスト

2月11日（日）、ホテルサンルート栃木にて、第18回日本語スピーチコンテストを国際ソロプチミスト栃木との共催で開催しました。今年度は、インドネシア、ベトナム、パキスタンなど9か国、19名が参加しました。

今回も甲乙つけがたい素晴らしいスピーチばかりでしたが、審査の結果、最優秀賞には、カンボジア出身の大学生、ハイ ロンタイさんが受賞されました。上位入賞者は別表のとおりです。

また、今回は初めて、留学生や技能実習生という肩書きはありませんが、高校受験を目指して、夜間中学で日本語を学んでいる10代の人たちの参加がありました。

日本語を使って
やりたいことが
できたら幸せです！



▲最優秀賞 ハイ ロンタイさん

どうして日本語を
勉強しますか？



▲ソロプチミスト賞 フジ スクマエナさん

産婦人科の
先生になって
母親や子どもを
助けたい！

海外で働いて
私たちが学校に
行かせてくれた
母に感謝！



▲審査の間には、アルファリーリエの皆さんによるヘルマンハーブの演奏がありました



▲出場者の皆さん

☆日本語スピーチコンテスト上位入賞者 (敬称略)

*当協会HPからスピーチの動画を見ることができます。

賞	氏名	出身国	タイトル
最優秀賞	ハイ ロンタイ	カンボジア	私が日本語を学ぶ目標
ソロプチミスト賞	フジ スクマエナ	インドネシア	家族に心をおいて
優秀賞	ドアン ティ リン	ベトナム	母の世界
優秀賞	プトゥ スダルミカ	インドネシア	将来への目的
特別賞	ホー ティ カム ニー	ベトナム	一期一会
特別賞	バダシェンゲル オトゴンジャーガル	モンゴル	縁の下の力持ち

うづま〜れ日本語教室



▲うづま〜れにあつま〜れ!

うづま〜れ日本語教室では、中央教室と大平教室の2箇所、日本語教育アドバイザーの助言をいただきながら、支援者とベトナム、中国、ネパール、スリランカ、パキスタンなどの国籍の学習者が楽しく日本語を学んでいます。

今後は、地域の外国人住民と支援者双方がうづま〜れの教室を居場所として感じられるよう、日本語学習だけでなく、お互いが対等な立場で交流できる活動も予定しています。



▲ひらがなカタカナを集中して学ぶ入門クラスもあります

令和6年度うづま〜れ日本語教室のお知らせ

★中央教室

日時：毎週水曜日（月4回）10：00～11：30

場所：きららの杜とちぎ蔵の街楽習館

★大平教室

日時：第1・2・4土曜日（月3回）10：00～11：30

場所：大平地域福祉センター（ふるさとふれあい館）

※うづま〜れ大平教室は、R6年4月から、会場をふるさとふれあい館に移動し、回数も月に2回から3回に増やして行います。

日本語学習支援者養成講座



1月12日から3月1日まで、栃木市国際交流協会日本語教育アドバイザーの角田亮子さんを講師に、日本語学習支援者養成講座を全7回で行いました。受講者の皆さんには、講座を受講する一方、うづま〜れ日本語教室にも参加し、実際に学習者に日本語を教えることも体験していただきました。受講者のほぼ全員に令和6年4月から日本語学習支援者として、うづま〜れ日本語教室で活動していただく予定です。

外国語講座

令和5年度の外国語講座は、9月からそれぞれ全20回で、初級英会話（昼間）、初級英会話（夜間）、中級英会話、初級スペイン語、はじめての韓国語の5つの講座を行いました。



▲初級英会話（昼間）



▲初級英会話（夜間）



▲中級英会話



▲初級スペイン語



▲はじめての韓国語

国際理解教室

10月30日、11月1日、13日、29日の4回、栃木市立千塚小学校の国際理解教室に、韓国、フィリピン、スリランカ、ベトナムの4か国の講師を派遣しました。5年生の児童たちは、講師の国の生活の様子や学校生活についての紹介を聞いたあと、それぞれの国の衣装や料理や遊びなどを体験する活動をしました。



▲韓国 民族衣装の試着体験



▲ベトナム ゴイクオン（生春巻き）作り



▲スリランカ 子どもの遊びを紹介



▲フィリピン トウロン（バナナ春巻き）作り

とちぎで生きる

第16回

栃木市で活躍する外国籍の方を紹介するコーナーです。

ペルー共和国

Republic of Peru

面積 約129万平方キロメートル

人口 約3,297万人（2020年）

首都 リマ



▲カウサ・デ・ポジョ

ペルー人は誕生日を大切にし、家族や友人が集まって盛大に祝います。そしてみんなが集まれば、音楽をかけてダンスを踊ります。今回は、誕生日のパーティをイメージして、くらはらフェスタの会場を風船で飾りつけしました。

3月10日(日)、栃木市市民交流センターで、「くらはらフェスタ」が開催された際、ペルー人の皆さんが集まって、栃木市子ども食堂ネットワークの皆さんと一緒に、ペルーと日本の料理のコラボ弁当を作ったり、会場内の部屋をペルーのパーティのように飾りつけしたりしました。

特に、ペルー料理のメニュー、アヒ・デ・ガジーナ（チキンのクリーム煮）とモロの竜田揚げと野菜の磯和えが入ったお弁当は、当初の予定より多い300食を作りました。また、ペルーの黄色い唐辛子とレモン汁がたっぷり入ったカウサ・デ・ポジョ（ポテトサラダ）は、まるでケーキのような飾りつけで大人気でした。



▲アヒ・デ・ガジーナが入ったコラボ弁当



多言語情報コーナー FMくらら857

外国人住民に対する更なる情報発信の強化を図るため、ラジオ放送（FMくらら857）を利用して、英語・ネパール語・フィリピン語・スペイン語・中国語・ベトナム語・シンハラ語の7言語で、栃木市の情報を放送しています。

毎月最終週『とち介PのHAPPY TOWN』の後半 午前11時35分～11時55分

月曜日：フィリピン語、火曜日：ネパール語、水曜日：中国語、木曜日：スペイン語、金曜日：英語
翌週の月曜日：シンハラ語、水曜日：ベトナム語（入替がある場合もあります）

情報は、ラジオ放送のほか、栃木市及び栃木市国際交流協会のホームページで読むこともできます。

外国人相談窓口 スペイン語相談員が対応します

毎週火曜日 栃木市役所 市民生活課外国人相談窓口 9:00～17:00

毎週月曜日～金曜日 栃木市国際交流協会外国人相談窓口 8:30～17:00

☆ スペイン語のほか、ポルトガル語・英語・中国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語など多言語で対応可。
翻訳機を使って対応する場合があります。

☆ 通訳・翻訳業務を承ります。

相談専用電話
0282-22-5177

栃木市大平総合支所 大平地域づくり推進課には通訳がいます（無料）

英語：水曜日午後3時～5時

※第2水曜日は午後5時～7時

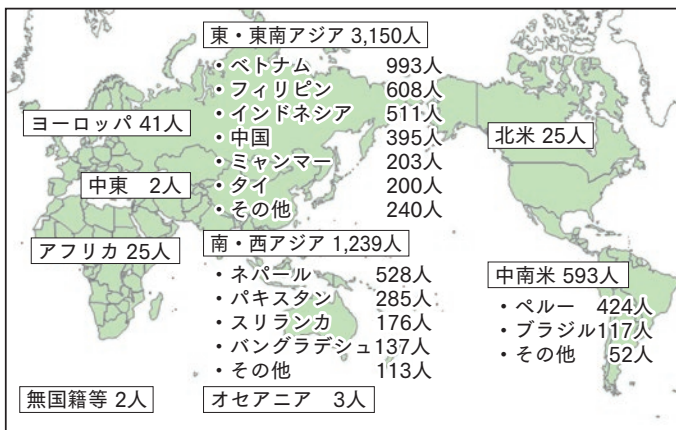
中国語：火曜日午前9時～12時

窓口での手続きがスムーズに進むよう、お手伝いをします。どうぞご利用ください。

8

栃木市国際交流協会だより 第16号

栃木市外国人登録者数



2024年4月1日現在	男	女	合計
外国籍 (栃木市全体)	2,888人	2,192人	5,080人
栃木地域	1,302人	1,204人	2,506人
大平地域	749人	547人	1,296人
藤岡地域	154人	101人	255人
都賀地域	179人	119人	298人
西方地域	143人	66人	209人
岩舟地域	361人	155人	516人
栃木市全人口	77,012人	76,816人	153,828人

発行

栃木市国際交流協会（TIC）

〒328-0016

栃木市入舟町6番8号

きららの杜とちぎ蔵の街楽習館内

TEL：0282-25-3792 FAX：0282-25-3928

E-mail：info@tic-tochigi.jp URL：http://www.tic-tochigi.jp

ホームページは
スマホに対応
しています

